

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	4. 衛生費	事業名	4. 自然環境保全・回復費					
項	1. 保健衛生費	細事業名						
目	6. 公害対策費	担当課係	環境保全課 (執行課: 環境保全課)					

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業						(単位: 千円)
	(歳入)	(歳出)	財源内訳						一般財源
要求額	0	6,700	要 求						6,700
決定額			決 定						

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり／環境共生が実現するまちづくり／環境基本計画に基					
	【自然環境の保全・復元・創造に関する業務】	施策体系コード	02-01-02-20-10			事業番号	148-1	
	自然環境の保全・復元・創造を図るために、良好な自然環境モデルとしてのビオトープや環境保全ゾーンの維持管理や整備を行う。	総事業費	23,000千円			事業期間	平成18年度～平成22年度	
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
		2,700	2,700	7,700	6,700	3,200		

(事業実施に関する根拠法令)
佐倉市環境基本条例

<事業に関する説明>		
<p>(事業の説明)</p> <p>上志津の用地測量及び支障木枝打ち剪定、西御門環境保全ゾーンの草刈委託、直弥公園谷津田生態系保全区域木道補修、ビオトープ等の補修・維持管理、岩富佛供谷用地の草刈、畔田沢流域自然環境調査を行う。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>良好な自然環境のモデルとしてのビオトープ及び西御門環境保全ゾーン等の整備と生態系の保全を目的としている。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>水辺の生物・生態系の保全と、谷津や里山など身近な自然環境に対する関心が高まる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p> <p>平成20年度に寄附された上志津の土地(山林)については、境界が確定していないため、境界を確定する必要がある。また、隣接する民家やケーブルテレビ296のケーブルに樹木がかかっており、地元自治会から支障木の枝打ち剪定の要望がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p> <p>平成20年度に寄附された上志津の土地の用地測量及び支障木の枝打ち剪定を実施する。直弥公園谷津田生態系保全区域の木道補修工事を実施する。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p> <p>環境保全ゾーンやビオトープについては、市民団体の環境活動によって生態系が保全されており、希少種の保全のために、年複数回の計画的な草刈等の保守作業が必要となっている。</p>